



RIテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

本年度会長テーマ「新しい風と微笑みを」



「地域社会の経済発展月間」「米山月間」

◆ 会長時間 ◆

梶本会長



10月は「地域社会の経済発展月間」と「米山月間」となっています。

本日は米山強調プログラムということなので、米山 梅吉人物像についてお話をします。

日本のロータリークラブの生みの親といわれる米山 梅吉は、渋沢 栄一がパリの万博博覧会から帰国し、静岡にのちの銀行の雛形ともいえる「商法会所」をつくった明治元年に産声をあげたのも奇しき因縁です。

のちに三井銀行の取締役、三井信託銀行の社長、会長を勤め政府機関、学校経営、慈善事業に励むなど、その一生はまさに渋沢 栄一の感化を受けたと考えるに相応しい人物です。

「道徳と経営の一体化」という日本的な考え方を「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という標語を掲げるロータリークラブの日本への紹介もその意味から容易に理解できます。

三井銀行の常務であった時、政府特派財政経営委員の一員として渡米、当時三井物産の綿花買付けの責任者として活躍していたダラスロータリークラブの会員でもある福島 喜三次からロータリークラブの理念を聞いて、彼と共に日本にロータリークラブを創りました。

福島 喜三次は帰国後、大阪ロータリークラブ、神戸ロータリークラブの創立に尽力いたしました。

最後に「合同奉仕週間」が創設されました。

10月10日～16日の「合同奉仕週間」

この度、国際ロータリーは、社会奉仕のインパクトを向上させるため、国際キワニス、ライオンズクラブ・インターナショナル、オブティミスト・インターナショナルとのパートナーシップを提携しました。

10月10日～16日は、「合同で社会奉仕に取り組むイニシアチブ」の1週間となります。この期間中、ロータリー、ロータリーアクト、キワニス、ライオンズ、オブティミストの各クラブは、互いに協力して地域社会に貢献する奉仕事業を行うことが奨励されています。つながりのあるクラブと協力して、以下のような活動を地域社会で実施することを検討ください。

- ・公園、道路、水路・河川などの清掃活動
- ・植樹
- ・フードパントリーに寄贈する保存可能な食品や、ホームレス支援施設のための衣類の収集
- ・食糧不足に直面している国・地域のための食料パッキング
- ・コミュニティガーデンの収穫活動
- ・図書館での子どもたちへの読み聞かせ
- ・動物保護施設でのボランティア

❖ **新会員に会員証、ロータリーバッジ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈**



八條 公貴 君 (推薦者：柳原 邦典君、松岡 輝明君)

❖ **Web配信記念「キーワード応募者3名に記念品贈呈」抽選会**

当選者



上野(寛)君

川村君

井下君

3つのキーワード
正解 ヤマ ヤ シロ → 山城屋

● **会務報告**

松岡(輝)幹事

❖ 例会終了後、4階「カメラ」において10月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● **委員会報告**

❖ **プログラム・出席委員会**

出席報告 片山委員長

本 日 (10月7日・木曜日)

会員数 87名 出席者 77名

欠席者 10名 ご来客 0名

ご来賓 0名 ゲスト 1名

計 78名

4週前の例会2021年8月26日・木曜日

出席率 100%



❖ **職業奉仕委員会**

田原委員長

次週例会は会場を広島銀行本社ビル4階に変更し、職場訪問例会を開催いたします。12時現地集合となっておりますので、お間違えのないようお願いいたします。

● **会員記念日**

🌸 10月お誕生日おめでとうございます。

(7名)

鈴木君 福田君 小田君
 村上(智)君 前橋君 長谷川(行)君
 井下君



■ **新会員紹介**

はちじょう ひろき
 ○ **八條 公貴 君**

推 薦 者 柳原邦典君

推薦同意者 松岡輝明君

生年月日 1977年4月13日

勤 務 先 株式会社エイトコーポレーション

役 職 名 代表取締役

学 歴 松山大学 法学部 法学科

私は広島市安佐南区で生まれ育ち、地元の小中学校から崇徳高校、松山大学へ進学しました。趣味は魚釣りで、毎週のように船で海に出ることが何よりも大好きです。高校生から大学生の7年間はグリークラブという男声合唱をやっており、ニューヨークのカーネギーホールで単独演奏会開催、ウイーンのプロオーケストラとヨーロッパ演奏旅行などの経験があります。しかし歌は上手くありません(笑)。

大学卒業後は東京でサラリーマンをしていましたが、家業の倒産ということもあり、30歳の時(2007年)に広島へ戻り自宅近くで現在の会社を起業しました。

その後、本社を福山市へ移転し、2016年に広島支店(安佐南区安東)を設置し現在に至ります(自宅は安佐南区です)。

事業内容は、道路の白線、アスファルト舗装、道路標識、ガードレール、カーブミラーなど皆さんが車を運転する上で必要なもの全てを設計施工しています。「全ての人と車の安全を守る企業」として安心・安全な交通環境を構築することが弊社使命です。

この度、叔父の八條 範彦(広島安佐RC)にも相談しながら、広島西RCに入会させていただきました。活動を通して更なる自己研鑽を深める

とともに自身の視野、知識、見分を広げ、人や地域に必要とされる企業・個人になれるよう精進いたします。どうぞよろしく願いいたします。



● スマイルボックス SAA 北村委員長

👤 田中君（自主申告・大枚）

5月4日、不注意によりアキレス腱を断裂。現在リハビリ中です。コロナの関連もあり例会出席は6ヵ月ぶりです。この間、クラブからまた会員の方からお見舞いを頂戴しました。

ほぼ日常生活ができる程度に回復しましたので内祝として自祝します。

👤 川妻君（自主申告・金一封）

月間経済春秋9月号に、祖父であり創業者である川妻卓二の記事が「広島各業界人物誌」内に掲載されました。

広島におけるビルメンテナンス業の生い立ちから業界への祖父の関わり、会社設立を経て父二郎への承継など、初耳なこともありとても勉強になりました。

ビルメンテナンス業界へとても大きな貢献を果たした祖父を誇りに思いつつ、出宝させていただきます。

👤 新会員 八條君

八條 公貴君、広島西ロータリークラブご入会おめでとうございます。ロータリーでの活躍を祈念しスマイルボックスへご招待いたします。

推薦者の柳原君、推薦同意者の松岡(輝)君もそれぞれご出宝をお願いいたします。

👤 全会員の皆さま

本日は、緊急事態宣言明け最初の例会となりました。非常に喜ばしいことと思います。

思い返せばZoomによるWeb例会、会場監督として参画いたしましたが、動きの悪い指先作業で、冷や汗をしっかりとかきました。また

正副会長幹事の事前準備の周到さには、非常に感銘を受けました。

広島西ロータリークラブのメンバーが改めて集合できたことを祝し、全員出宝にてご笑納ください。

■ 米山奨学委員会 強調プログラム

※スケジュール

13:00~13:15 ビデオ放映「世界へ届け 米山の架け橋」

13:15~13:25 彭子祐さんからのビデオレター

13:25~13:30 米山特別寄付のお願い

広島西ロータリークラブへの近況報告

2019-20年度米山奨学生 彭子祐さん

台北医学大学 歯学部 助教授

お久しぶりです。広島西ロータリークラブの皆さま、彭です。台湾に帰りまして、もう1年が経ちました。時間が経つのは本当に早いですね！皆さま、お元気でしょうか？

私が母校の台北医学大学（TMU）の教員になるために、日本に留学して博士の学位をとったことは皆さんご存じだと思いますが、去年の6月、台湾に帰った時はコロナ禍がひどい時なので、台湾の大学は“教員の公募を凍結”していました。公募再開を待っている間、台湾政府の特別研究員を申請して、実家の台中にある中国医薬大学の歯学部で特別研究員として働いていました。正式な大学教員になれるように、引き続き研究し論文を書いていました。

去年12月に、TMUの歯学部の教員の公募情報を知りました。長い時間、教員の公募が凍結されていたため、競争が激しくなりました。難しいとわかっていましたが、広島大学の先生方や広島西ロータリークラブ、米山記念奨学会の方々を失望させることがないように、絶対に採用されるように頑張りました。12月から、資格審査、書面審査、面接審査、歯学科教授会、歯学部教授会、大学教授会、外部審査（TMU以外の教授）を経て、ついに前月に審査の合格通知を受け取り、台北医学大学歯学部歯学科の助教授になることになりました。

しかし今年の5月中旬から台湾のコロナが拡大

したので、日本の緊急事態宣言のような三級警戒になり、全てのことが止まることになってしまいました。政府の大学、会社などの勤務は全部onlineで、学生（小学生～大学院生）は学校へ行けないし、レストランも持ち帰りだけできるという厳しい状況になりました。それとともに、大学入学資格検定試験も6月末から7月末に延期されました。そのため今年度の前期課程や入学式も9月末に延期になり、私の就任もこの影響で延期されます。

木本さんから、大学のオフィスでこのビデオを撮ると言われていました。残念ながらオフィスもコロナの影響で使えないので、自宅でこのビデオを撮ることしかできません。

私は台湾に帰国する前に諏訪さまから「必ず台湾米山学友会に参加してください」と教えていただきました。そのため帰国後の6月に台湾米山学友会に入会しました。台湾米山学友会の会長から事務局の秘書（事務局長の一つ下）を担当するように頼まれ、私はロータリークラブが教えてくれた「奉仕の心」を持って、秘書になることをお受けしました。

この1年間、多くの台湾のロータリークラブのロータリアンや、台湾で勉強している日本留学生に会いました。自分自身もいろんなことを学びました。今年は台湾の台北でロータリー2020年国際大会と米山学友会の世界大会開催が予定されていましたが、同じくコロナの影響で中止となりました。台北の大会で広島西ロータリークラブの皆さんとお会いできると思いましたが残念でした。

何があっても、世界中で一日も早くコロナがおさまることを心よりお祈りいたします。海外に行ける日を楽しみにしています。その日がきたら私は絶対に広島へ戻ります。

最後ですが、私は無事に1回目ワクチン（AZ）を接種して、2回目接種は来月の予定です。この度の日本政府によるワクチン提供に対し、心より感謝申し上げます。皆さまもできれば早めにワクチンを接種してください。しかしワクチン接種し

てもコロナに感染することがまだあるので、お体にお気をつけてお過ごしください！どうぞよろしくお願いいたします。

米山特別寄付のお願い

米山記念奨学生への支援はロータリアンからの寄付が主な財源となります。寄付には2種類あります。普通寄付金と特別寄付金です。

普通寄付金はロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的にいただく寄付の事です。当クラブでは会員お一人で半期に2,000円。1年間で4,000円ほど支援をいただいています。

特別寄付金は個人・法人またはクラブから普通寄付金以外に任意でいただく寄付金の事です。ロータリー関係者以外の方からの寄付もお受けすることができます。寄付金の額に決まりはありませんので、皆さまの善意の額ということになります。

本日ボックスに特別寄付金の申込用紙を入れさせていただきます。例会終了後に寄付金の数字を入れて事務局にご提出していただくと助かります。

また、もしかすると当委員会メンバーより個別にお願いの電話などがあるかもしれません。その際は冷たくあしらず、暖かく対応していただくと嬉しいです。どうぞ皆さまよろしく願いいたします。



米山奨学委員会 木本君と熊本副委員長

卓話予告

日時	テーマ
10/21(木)	「電力専門家による電力供給単価削減とCO ₂ 排出削減について」 株BUNKA 代表取締役 高武 純一氏

例会日・木曜日 12:30～13:30
 例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
 会長 梶本 政明
 幹事 松岡 輝明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
 リーガロイヤルホテル広島13F
 TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
 E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
 作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 検索